

神奈川県派遣交換留学生 近況報告書（初回）

| | | | |
|--------------------|----------------------------|--------|----------|
| 所属 | 外国語学部 | 国際文化交流 | 学科 専攻 |
| 派遣先大学 (国) | カリフォルニア大学サンディエゴ校 (アメリカ) | | |
| 所属プログラム・ 学部・研究科 | Extension | | |
| 報告書提出日 | 2019年3月25日 | | |
| 留学予定期間 | 2019年3月～2019年7月 | | |

1. 渡航について

1.1. 出発前の準備

出願料・宿舎デポジット： 5,125.00 (USD) /合計

航空券代： 147240 (円) /合計

ビザ申請関連費： 25,000 (円) /合計

その他 ()： () /合計

ビザ取得の際に残高証明書は必要でしたか？ はい いいえ

「はい」の場合、いくらの残高証明書を作成しましたか？ 3000000 (円) /合計

FORMTEXT 11月半ばに派遣先大学から留学許可書を受け取りました。12月半ばに VISA 申請、SEVIS 登録、宿泊先の手配を行いました。VISA の面接は1月の半ばに行いました。予約してから一ヶ月ほど待つこともあるので早めに申請を行った方が安心です。ホームステイ先も同じ頃に決まり、そこからはホームステイのエージェントさんとメールのやり取りを通じ、デポジットの送金や必要な物などを揃えました。航空券は、一月の下旬に予約し、二月の月上旬に支払いを行いました。二月の半ばまでにはある程度の準備を終え、三月八日に出国しました。

1.2. 渡航について

日本時間で3月8日の19時半に羽田空港から出国し、アメリカ時間で3月8日の13時前にロサンゼルス空港に到着しました。到着するとそのまま入国審査を受けました。ロサンゼルス空港で4時間弱過ごし、サンディエゴ空港に到着したのは18時過ぎです。空港にはホストマザーが迎えに来てくれ、30分ほどで家に到着しました。

2. 到着後の手続きについて

2.1. 寮・ホームステイ等への入居手続き

留学期間分の宿泊代も全てデポジットとして支払いを終えているため到着後は特に何もありませんでした。ちなみにホームステイ先のエージェントは派遣先大学のホームページで紹介している3つの中の1つを選択しました。大学側が紹介しているため安全です。エージェントを通して応募フォームを送り

約一ヶ月ほどでホームステイ先が決まりました。担当の方とメールを通じて全て工程を進めていきました。わからないことなどがあつた時もメールを送ると丁寧に返信してくれました。

2.2. 滞在許可・外国人登録の手続き

特に何も行っていません。

2.3. オリエンテーション・学生登録・プレイスメントテスト等の学内手続き

3月11日 オリエンテーション・学生登録・プレイスメントテスト

内容 キャンパスツアー・学生証発行など。テストはリスニング・ライティング・リーディング

3月12日 オリエンテーション・授業選択

内容 細かなことに関する説明会、軽いスピーキングテストを行いそこでクラスレベルを言い渡され、授業を登録

3月13日 レベルごとに分かれプログラムの説明

3月18日 授業開始

3. 目標について

3.1. 留学の目的、達成目標

目的は英語力の向上、異文化の理解、多人種との交流です。昔から外国に興味があつたため様々な文化や言語を間近で肌で感じたいと思い留学しました。また英語力はこれから社会に出るにあたり大いに役立つと考えています。具体的にはまず、TOEFL ITP550点、TOEIC700点を目指しています。

3.2. これまでの学習・研修目標および達成度について

まだまだです。二週間ほどで伸びるなら苦労はしません。ですが、外国人の友達は少しずつ増えて来ているので、たくさん英語を話す機会を作り慣れていきたいと思っています。

3.3. 今月の学習・研修目標

これからの一ヶ月の目標は、まず環境・授業に慣れること。そしてより活発的に過ごすことです。まだ慣れていないというのが本音なので早く生活に順応し、自分の活動範囲を広くしていきたいです。それが、目標達成への近道だと思います。焦ってもつまづくだけなので、一つ一つ丁寧にこなしていきたいです。本キャンパスの方ともつながりを持てたので、サークルなどにも参加したいと思っています。

4. 学修について

4.1. 授業時間割

| 現在の学期 | 前学期 |
|-------|--|
| 月 | Reading(8:30~9:20)Conversation(9:30~10:20)Writing(10:40~12:20)Pronunciation(13:05~14:20) |
| 火 | Vocabulary(10:30~11:20)Grammar(12:30~14:20)Conversation(14:30~16:20) |
| 水 | 月と同様 |
| 木 | 火と同様 |
| 金 | Reading(8:30~9:20)Conversation(9:30~10:20)Writing(10:40~12:20) |
| 土 | |
| 日 | |

4.2. 授業について

Reading

毎回プリントを配布され自分で解いてからパートナーと答え合わせ。内容はそこまで難しくもないが単語がアカデミックなものが多いため復習が必須。

Conversation

月水金の授業は比較的優しく日常英会話的なものを終始実践する。他の留学生とも仲良くなれるし、学習したイディオムなどを実際に行えるいい機会でもある。火木はディスカッション形式で取り扱う内容も難しく更には英語上級者が集まっているためとても厳しい。基本的な会話もまだ上手にできないため普段からの学習力が試される。

Writing

ライティングに関しては日本である程度学習して来たためそこまで苦労はしていない。内容もあまり日本でやってきたことと異なる。しかし、扱う教材の単語は難しく、また出される指示も多いため聞き逃すについていけなくなる。復習が大事。

Pronunciation

色々な国から留学生が来ているため、発音の授業はとてもシンプルかつ簡単。国によって英語に訛りが存在するため、より自然な英語の発音をできるようにするのが目的である。同時に流暢な話し方も学ぶ。

Vocabulary

わからない単語ばかり出てくる。どれも難しいものばかりなので授業内だけでは覚えることができない。同時に同義語なども学べる。

Grammar

いたってシンプルな授業で、日本で文法をたくさん学んでいたらあまり苦労することはないが、これも同様に単語力が必要となるため、普段から学習することが大切である。

4.3. 予習・復習・自習について

Reading・Grammar

内容はそこまで難しくないので、とにかく単語の復習をしています。文章中にわからないものが出て来たらノートに書くようにし後で英英辞典で確認します。同時に文章を読み直し理解を深めます。毎回授業中に課題が出されるため予習はできません。

Conversation

ディスカッションの授業では英語のスピーチ映像を見るので家に帰ってからアップロードされたものを繰り返し聞きます。また会話中に使えるような表現やイディオムも勉強しています。

Pronunciation

他の学習で補えるので特に何もしてないです。

Vocabulary

まだ行っていませんが単語テストがあるみたいなので授業で学んだ単語を復習します。

Writing

エッセイの宿題を出されることもあるのでしっかりと行います。単語の復習、文章の書き直しも欠かしません。

全体的に復習を重点的に行っています。予習はできるものはしていますが多くありません。自分ではイディオムを中心に学習していますが一番大事なのはいかに人と英語で会話するかだと思っています。プライベートでの活動も大事にしていきたいです。

5. 生活について

5.1. 衣食住について

| | |
|----|---------------|
| 住居 | ホームステイ（その他： ） |
|----|---------------|

変化はやはり食事です。食卓に米が出ることはなくファーストフードが出る人が多いので少しストレスを抱えているかもしれません。とても美味しいのですが、また基本家族で食事をシェアするので量が少ない時があります。それが怖いので学校でのお昼ご飯をしっかりと食べるようにしています。また、サンディエゴは温暖でとても過ごしやすいのですが日差しがすごく強くすぐに日焼けをしてしまうので、肌が弱い方は気をつけて欲しいです。

5.2. 課外活動について

授業が始まる前は友達とビーチへ遊びに行ったり、街のイベントなどに参加していましたが、今は少し忙しくなって来たので勉強したり買い物に行ったりしています。日本人と居すぎるとよくないと言いますが、慣れない環境で周りが全て英語、授業も英語、会話も英語だと本当にストレスを抱えてしまうため程良く一緒に活動しています。本キャンパスが今休み期間みたいなのですがもう少しで新学期に入るとクラブやサークルも活動開始するみたいなので何か参加したいと考えています。

5.3. 現在までの感想

特に大きく困っていることはないのですが強いて言うなら物価が悩みです。観光地ということもあり、どこへ行っても想像以上の値段がします。例えば売店で清涼飲料水を買ったら2\$以上しました。ハンバーガーなどのファーストフードも10\$弱するところが多いので出費が激しいです。そのほかは気候も良く、治安もいいためサンディエゴという街を気に入っています。自然に触れることもできるし、ダウンタウンなど栄えているところもあれば、メキシコ文化に影響されたところなど刺激になっていい日々を送ることができています。

以上

神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書（5月）

| | | | |
|--------------------|----------------------------|----------|----------|
| 所属 | 外国語学部 | 国際文化交流学科 | 学科 専攻 |
| 派遣先大学 (国) | カリフォルニア大学サンディエゴ校 (アメリカ) | | |
| 所属プログラム・ 学部・研究科 | EXTENSION | | |
| 報告書提出日 | 2019年 5月 18日 | | |

1. 目標について

1.1. 留学の目的、達成目標

留学の目的は主に語学力の向上です。具体的には TOEIC・TOEFL で共に 8 割を狙えるぐらいの力を身に付けたいです。また昔から他文化について興味があったため様々な国の人と交流を深めることによって今まで感じられなかった感覚や視点を自分の中にとり入れたいと思っています。

1.2. 先月の学習・研修目標および達成度について

先月の反省点はテストなども多くなってきたことで自習時間を確保できなかったことです。目先のことで手一杯になってしまい余裕ある生活をできなかったのもそこをしっかりと改善していきたいと思っています。また TOEIC 等の資格試験にも挑戦できなかったため、今月は一度でも現在の自分の力を計りたいと感じています。

1.3. 今月の学習・研修目標

今月はほとんどがバケーション期間なので自習がメインになると思いますが、次クォーターに向けてしっかりと準備したいと思います。特にハードだと感じた Writing や Discussion のクラスをメインに復習をしていきます。また次はまた一つクラスが上がり更に授業内容も難しくなると考えられるため学習を怠らないようにしていきたいです。

2. 学修について

2.1. 授業について

Reading

文章の長さがとても長くなり読解が困難になりましたが、解き方や重要なポイントをキャッチする力が上がったのかそこまで苦労はしませんでした。アカデミックな単語が増えたのでそこは少し大変でした。

Conversation

特に変化もなく易しい日常会話を学んでいます。しかし会話の内容が映画や趣味など身近なトピックを扱うのですが幅広い分野に興味を持っていないと話したいことも話せないのもっと色々な情報を身

につけることが大切だと感じました。

Writing

一番ハードなクラスです。アカデミックなパラグラフ構成法や単語を学習しています。時々扱う内容によってはグループでディスカッションを設けられることもあるので様々な力が試されています。

Fluency&Pronunciation

変化は特にありません。類似した単語の発音の仕方や聞き分けは日本人には少し難しいと感じました。普段からたくさんの音を聞くことが大事だと感じました。

Vocabulary

この授業も特に変わったことはありません。むしろテストに関しては少し簡単になったように感じます。学習する単語自体はどれも聞いたことないものばかりですが、授業内で入念に復習をしてくれるのでとても覚えやすかったです。

Grammar

内容は少しずつ難しくなりましたがそこまで苦労はしませんでした。教育システム上文法に力を入れている日本人にとったら比較的易しいものだと感じました。次クウォーターでは一つクラスが上がるので高難易度な学習ができるのではないかと楽しみです。

Conversation(discussion)

システムは変わりませんが毎クラスによってトピックが変わるので辛い時もありました。特に脳科学やテクノロジーなどの学問的な内容の時にはほとんど何も話すことができずとても悔しい思いをしました。

2.2. 予習・復習・自習について

Reading

予習は次のクラスで取り扱うパラグラフの読解と意味調べを行います。復習は単語テストに向けて、パラグラフを再度読み直しつつ意味の理解を深めます。

Conversation

特に予習・復習共にしていません。テストや課題がある時のみ行っています。

Writing

授業中に出て来たわからない単語を調べつつ先生に何を求められているかを考えます。自分で書いたパラグラフに自信がない時などは授業後に個人的に聞きに行ったりなど自分なりにについていこうと動いています。

Fluency&Pronunciation

授業内容がとても簡単で特に自習などはしていませんが、テストが頻繁にあるのでそれに合わせて学習しました。また宿題も欠かさずにやりました。

Vocabulary

復習をしないとすぐに単語を忘れてしまうので、何度も見返すことを心がけました。テストでもほとんど毎回満点を取ることができました。

Grammar

複雑だったり混乱するような文法がトピックの時は先生に聞いたりして理解しました。課題も欠かさずにしました。

Conversation(discussion)

TEDspeech を扱うのでそれを見返したりしました。会話で使えるようなイディオムなども自分で少し

学習しました。

2.3. 語学力について

正直、大きな変化というのは感じていませんが留学生同士で楽しく会話できるくらいにはなりました。発音も綺麗ではないし、流暢に話すこともできませんが、伝えたいことをある程度伝えることができるようになってきました。仲の良い留学生が今回のクウォーターで帰ってしまい、遊ぶ機会などが減ってしまいましたが、また学校が始まったら新たな留学生が入ってくるので、たくさん交流しもっと上達していきたいです。

3. 生活について

3.1. 衣食住について

| | |
|-----|----------------------|
| 住居※ | ホームステイ（その他： ） |
|-----|----------------------|

3.2. 課外活動について

休日は主に友達と遊びに行っています。今はもうありませんが最初の頃は **Extension** のアクティビティにも参加し他の留学生と観光地に行きました。たくさん会話もでき良い活動だと感じています。最近では色々なツテもあり他大学の留学生とも交流しています。色々な学生がおり良い刺激を受けています。現在はバケーション期間なのですが、グランドキャニオンやラスベガスに行って来ました。日本には無い大自然と街を堪能することができました。留学生活も残り半分となりましたが、まだまだここから楽しみたいと思います。

3.3. 現在までの感想

最初の頃は軽いカルチャーショックやホームシックになりましたが現在はとても楽しく生活できています。就職活動についてはまだあまり深く考えていませんが、一つ上の日本人留学生に就活状況などを聞き視野を広めています。まだまだアメリカにいたいというのが今の心境です。

以上

神奈川大学派遣交換留学修了報告書

| | | | | |
|------------------------|----------------------------|------|----------|------|
| 所 属 | 外国語学部 | 学 科 | 国際文化交流学科 | 3 年次 |
| 派遣先大学 (国) | カリフォルニア大学サンディエゴ校 (アメリカ) | | | |
| 所属プログラ ム・ 学部・研究科 | EXTENSION | 履修言語 | 英語 | |
| 留学期間 | 2019 年 3 月～2019 年 7 月 | | | |
| 報告書提出日 | 2019 年 8 月 19 日 | | | |

1. 学修について

1.1. 学期区分

| 学期 | 授業期間 | 試験期間 | 履修登録するまでの過程 |
|----------|--------------------------------|-----------------------|---|
| Spring A | 3 月 18 日 ～5 月 10 日 (8 週) | 5 月 6 日 ～5 月 9 日 | 初日のオリエンテーション日にクラス分けテストを行い、翌日結果発表。クラスごとに教室に移動し、担当教員による履修説明。シラバスというのはもらえず授業の名前だけ書かれた紙が配布され、教員に聞きながらその場で履修登録。授業の始まる二週目だけは履修の変更が可能であった。 |
| Spring B | 5 月 28 日 ～7 月 19 日 (8 週) | 7 月 15 日 ～7 月 18 日 | 自動的にクラスレベルが一つ上がり、いくつかの授業も自動的にレベルアップし継続となった。その他の授業は授業中に担当の先生と相談し履修登録を行なった。 |

1.2. 履修科目・内容

| | | | |
|----------|-------------------------------------|------------------------------------|--|
| Spring A | High Intermediate 107 Reading | 19.9 時間 | 月水金曜日に 50 分ずつの授業。教科書とパケットを使ってアカデミックなリーディングの解き方を学びました。ユニットごとに単語テストがあり、中間・期末試験は単語に加え初見の文章問題が出題され、それに向けてユニットの総復習を自主的に行いました。 |
| | | 0.83(時間/回) × 3 (回/週) × 8 (週) | |

| | | | |
|----------|---|------------------------------------|---|
| Spring A | High Intermediate Conversation | 19.9 時間 | 月水金曜日に 50 分ずつの授業。とても陽気な先生による楽しい日常英会話を学びました。至ってシンプルな内容で難しいことは特に無くラフな形式の授業でした。会話のクラスということもあり他の留学生とも仲良くなる絶好の機会でした。しっかりしたテストというのも無く、普段のグループでのディスカッションに加え定期的に行われるパートナーとの会話チェックが評価につながりました。 |
| | | 0.83(時間/回) × 3 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring A | High Intermediate Conversation TuTh | 29.3 時間 | 火木曜日に 110 分ずつの授業。内容は週ごとに変わり、科学やお金、幸福など幅広い分野のトピックについてグループごとにディスカッションを行いました。一つのトピックについて 20 個程度の質問が書かれた紙が配られその質問についてさらに会話を広げていき、補助としてネイティブスピーカーが各グループに一人ずつ配置され円滑に進めてくれます。テストは稀に行われる単語テストと、中間・期末に行われるスピーキングのテスト。先生がスピーキング内容を録音し後に結果の書かれた紙を受け取りました。 |
| | | 1.83(時間/回) × 2 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring A | High Intermediate Fluency/ Pronunciation | 20 時間 | 月水曜日に行われる 75 分の授業。教科書を用いて基本的な発音の仕方とともに、音節の区切りかたやアクセントなどを学びながらよりナチュラルに英語を話せることを目的とした授業でした。グループディスカッションも多々ありましたが内容はシンプルなものなので楽しく受けることができました。定期的にスピーキング力のテスト、ユニットごとの小テストがありました。特に課題はなかったです。 |
| | | 1.25(時間/回) × 2 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring A | High Intermediate Grammar D | 29.3 時間 | 火木曜日に 110 分ずつの授業。すでに学習済みの文法をさらに深く細く学びました。中心となっていたのは関係詞でどれだけ英語でこの分野が大事なのかわかりました。授業では主に教科書を用いたグループワークがほとんどでした。課題はほぼ毎回あり、授業の最初で答え合わせがありました。テストは中間と期末試験の 2 回でそれまでの総復習が内容になっていました。授業内容が濃い上にテストの回数が少ないので、不安要素を随時解決することが大事だと思い、わからないところはすぐに先生に聞くようにしました。授業前に軽く復習もしていたのでテストではあまり困りませんでした。 |
| | | 1.83(時間/回) × 2 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring A | High Intermediate Vocabulary T/TH | 13.3 時間 | 火木曜日に行われる 50 分の授業。毎時間パートナーを作り、相談しながら教科書の穴埋めをしていくという形式でした。単語のレベルはアカデミックな内容ということもあり、聞いたこともないような単語がほとんどでしたが、一度の授業で |
| | | 0.83(時間/回) × 2 (回/週) × 8 (週) | |

| | | | |
|----------|--|------------------------------------|--|
| | | | 10 個だけだったのでじっくりと理解を深めることができました。課題は授業中に埋まり切らなかった空欄を完成させる作業がほとんどでした。一つのユニットが終わるごとに小テストがあり、中間・期末試験時にはいくつかのユニットのまとめと新しいパートの問題が出題されました。単語が難しい分復習に加えて後で見たときにわかりやすいように教科書にメモ程度の書き込みをして対策していました。 |
| Spring A | High Intermediate Writing Core A/B | 40.1 時間 | Core の授業が各生徒の中心となる授業で一番長い時間学習します。僕は Writing のクラスで 100 分の授業が週 3 回ありました。内容も毎回難しく、最初は基本的なパラグラフの構成の仕方などを学びましたが回を重ねるごとにどんどんアカデミックな内容になって行き正直何度も折れそうになりました。授業形式は毎回プリントが配布され、先生の説明後のグループやパートナーとの作業が中心でした。テストは中間と期末試験の二回で内容は初見の文章を読み、そのパラグラフの要約と自分の意見を時間内に書ききるというものでした。また、自分でトピックを決めて、最終週までにパラグラフを書き上げました。 |
| | | 1.67(時間/回) × 3 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring B | Advanced Grammar E | 29.3 時間 | 火木曜日に行われる 110 分の授業。第一クウォーターに受けた文法のクラスの一つ上のレベルの授業になりました。人数も少し減り、グループワークというよりは自分で作業する時間が多かったです。ユニットごとにポケットが配られて、問題を解く内容がほとんどでした。課題も毎回しっかり出されました。これが直接テストにも関わってくるものだったので返却された後もテスト前に活用しました。大きなテストは中間・期末の二回でしたが、ユニットごとに随時小テストもありました。対策として中心に行なったのは、プリントの見返しです。 |
| | | 1.83(時間/回) × 2 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring B | HI/Adv.Fluency/ Pronunciation | 20 時間 | 火木曜日に行われる 75 分の授業。教科書は引き続き前クウォーターのものを使用し、内容も被っていたことがありました。課題は特に出されず、ユニットごとにネットでテストを行いペーパーテストは一度もありませんでした。最後のプロジェクトはグループごとに会話を含めた動画作りをし、その中での発音や流暢さをチェックされました。 |
| | | 1.25(時間/回) × 2 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring B | HI/Adv. Vocab/ Discussion through Film W/S | 29.3 時間 | 火木曜日に行われる 110 分の授業。米映画を見ながら、作中に出てくるスラングや単語を学習しました。授業の最初に前回習ったスラング・単語を用いたディスカッショントピックが与えられて、グループごとにそれについて議論しました。テストは一つの映画ごとに単語テストがありまし |
| | | 1.83(時間/回) × 2 (回/週) × 8 (週) | |

| | | | |
|----------|--|------------------------------------|---|
| | | | た。中間・期末試験というのは存在せず比較的楽な授業でした。 |
| Spring B | High Intermediate Idiom/Slang | 19.9 時間 | 月水金曜日に行われる 50 分の授業。ネイティブが頻繁に使うような表現を教科書を用いて学びました。授業形式は三人くらいのグループワークで相談しながら教科書の穴埋めなどを中心に行いました。ユニットごとにテストがありましたが、授業中に復習をしてくれました。しかし、ほとんどの表現は初耳のものばかりだったので自分でもテスト前に見直しをしました。課題はニュースやテレビショー、映画などのメディアで耳にしたイディオム表現を取り上げて調べてくるというものでした。 |
| | | 0.83(時間/回) × 3 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring B | High Intermediate Vocabulary T/TH | 13.3 時間 | 火木曜日に行われる 50 分の授業。授業では 10 個のユニットがまとめられた薄い冊子を用いました。一つのユニットで 10 個の単語を扱いますがどの単語もそこまで難しくなかったのでそつなくこなすことができました。ユニットごとのテスト前にも復習をしっかりとしてくれるのであまり苦勞する授業ではなかったです。中間・期末はまとめの単語テストがあり、冊子の見直しを中心に対策しました。 |
| | | 0.83(時間/回) × 2 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring B | High Intermediate Conversation | 19.9 時間 | 月水金曜日に行われた 50 分の授業。先生、内容ともに第一クォーターと変わりなくあまり刺激にはなりませんでしたが、クラスの入替わりがあったので新しい友達ができたのが大きかったと思います。 |
| | | 0.83(時間/回) × 3 (回/週) × 8 (週) | |
| Spring B | High Intermediate Writing Core-C | 40.1 時間 | 月水金曜日に行われた 100 分の Core の授業。前クォーターからレベルが一つ上がり、内容が急激にハードになりました。先生も厳しく、課題も授業内の作業もたくさん課されました。内容は、自分でリサーチペーパーを書き上げるというもので、その最終課題に向けて毎授業段階を踏んでいきました。随時テストもあり盛りだくさんの授業でした。 |
| | | 1.67(時間/回) × 3 (回/週) × 8 (週) | |

1.3. 学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について

学修する上で心がけていたことは、とにかく授業に食らいついていくことでした。クラスは上の方に入れたのですが、自分のリスニング・スピーキング力の弱さについては十分自覚していたのでどれだけ授業中に積極的に参加できるかがキーになると思っていました。そのためにもまず授業中にわからなかったところを先生に聞いたり、放課後図書館で復習したりなどして少しでもついていこうと思っていました。実際それはいい取り組みになったと思っています。

1.4. 語学力について

自分の語学力については、当初に比べたら格段に上がったと思います。特にリスニング力と会話力は全くなかったのが日常レベルまでは上がりました。また、授業ではライティングを重点的に受けていたのもあり、その技術力も身に付いたと思います。取り組みとして、授業はもちろんプライベートでの留学生との交流を大切にしました。ショッピングやご飯などの誘いは断らず、自分からも積極的に友達を誘いました。言語の違いで伝わりきらず困ったこともありましたがめげずに頑張りました。総じて積極性が語学力の向上に強く繋がってくると感じました。

2. 留学の成果を振り返って

2.1. 学修の成果

取り組みとしては授業の復習に加えて日常会話で使えるようなイディオムの学習、また英会話のリスニングを登下校中にするなどして少しでも英語に触れることを意識していました。学校にはたくさんの留学生がいたので、学習したことをその学生たちと会話をするときにアウトプットしようと心がけていましたが、他の留学生は英語を話せてもイディオムなどはあまり知らず伝わらないこともたくさんありました。伝わらないと理解してからは、難しい単語などを使用することは控え、伝えるということに意識し始めました。その姿勢は外国人と交流する上でとても大事なことだと気付きました。こういった取り組みから、ネイティブスピーカーが使うような表現で他留学生と意思疎通することは正直あまりできませんでした。日常会話で困らない程度の英語力は身についたように感じます。また、復習やテスト勉強もしっかり行なったので上のクラスでいい成績を取ることもできました。個人的には最低限のノルマというのはクリアしたように思います。

2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス

反省点としてあげられるのは、会話の授業で難しいトピックになったときに何も話すことができなかったというのがとても印象に残っています。もっと色々な分野に目を向けて、その知識を英語で伝えることができたのもっと有意義な時間を過ごせたと感じています。僕は「英語」というものに着目しすぎて、話題についていけないことが多々ありました。とても悔しかったのでこれから留学を希望している学生の皆さんには英語力にとらわれず自分の趣味や一般的なニュースなどでもいいので、それを英語で伝えられるようになって欲しいです。そうすることで色々な留学生とよりたくさん交流することができるようになると思います。また他のアドバイスとしては、授業で困ったりしたときは必ず放置しないということです。授業は英語ができるというのが前提に進められていくので、一度つまづいてしまうとどんどん置き去り状態になります。特に最初はわからないことだらけだと思うので、緊張するとは思いますが先生に直接聞いたり近くにいる学生に聞くなどをして随時解決することを勧めます。これも先生と仲良くなったり友達を作るきっかけの一つになりました。

2.3. 留学生活で得られたもの

一番に得られたのはやはり文化の違いだと思います。色々な国の人と話す上で当然一人一人考え方は違うのですが、その国の色というのは大いに感じる事ができました。それが良かった悪かったという話では無く純粋にとっても面白いと感じることができました。当初から外国にとっても興味があり、海外で多

文化に触れながら英語を学びたいと思って留学をしたのでそういった意味で大きな財産となりました。この先も、もっともっと様々な国へ行き現地の方々の文化や雰囲気などを目で、肌で感じたいと強く思えるようになりました。また、サンディエゴという都市の地域柄にも惚れました。気候は心地よく、どこへ行っても皆温かく接してくれいつでも穏やかに過ごすことができました。もちろん、一生繋がってほしいと思えるような友達に多く出会えたのも自分の中で大きな成果だと感じています。

2.4. 留学生活での反省点ならびに留学志望者へ生活面のアドバイス

反省点は最初のクウォーターでは他の留学生とたくさん友達になり色々なところに出かけたのですが、次のクウォーターでほとんどの友達が帰ってしまいそれから少し日本人の学生とつるみがちになってしまったことです。他国の留学生と遊びに行ったり、パーティーに参加したりなどはしましたがうまく馴染めずにいました。同じクラスにいる留学生も大人の方などが多くあまり仲良くなることができませんでした。日本人コミュニティから抜け出すのは難しいと実感しました。学修面ではある程度の力を身につけることができ満足していますが、プライベートでの満足度という面では腑に落ちないところは後半に限っては正直あります。もっと積極的に他のコミュニティに溶け込めたらさらに充実した留学生活を送れたと感じています。それに伴った留学志望者へのアドバイスは、第一に「Costa Verde」という off-campus のアパートメントに入居することです。とても個人的な話になってしまいますが、僕はホームステイでは毎日英語に触れることができるかなと思いホームステイにしたのですが、あまりフレンドリーな家庭ではなく寂しい思いをしていました。Costa Verde にはたくさんの留学生が入居しており、シェアルームということもあり常にほぼ同世代の外人と関わることができます。パーティーやプライベートの遊びもこのアパートの同居人で集まっていることが多くホームステイの学生は動きにくいということもあり参加するのが難しいと思います。もし、プライベートで充実した生活を送りたいと思っている方にはこのアパートメントに入ることを強くお勧めします。また、アメリカは車社会で公共交通機関があまり整っておらず不便に感じると思います。Uber という日本でいうタクシーのようなものが主流になっていますが、浪費しないよう気をつけて欲しいです。サンディエゴはとても過ごしやすく雰囲気も良いので大好きな街になりましたが、観光地というのもあり物価は想像以上に高かったです。お金に関してシビアな方にはあまりお勧めできないかもしれません。これから留学を考えている方に一番伝えたいことは、英語学習に加えて何かプラスで目標を持つことが大切だということです。英語だけなら日本でも十分学べるので、常に目標を掲げていると最高の留学になると思います。

派遣交換留学中の生活等に関する調査

国際センター

記入年月日：2019年8月19日

| | | | |
|-------|------------------|-------------|-------|
| 所 属 | 外国語学部 () 研究科 | 国際文化交流学科・専攻 | 3 年次 |
| 派遣先大学 | カリフォルニア大学サンディエゴ校 | | 5 ヶ月間 |

I. 留学先での住居について

| | | |
|----|----------------------------------|---|
| 1 | 住居形態は 何でしたか？ | <input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 () |
| 2 | 住居形態の詳細を教えてください。 | (プライベートルーム、六畳ほど) |
| 3 | 入居時手続き | (ホームステイの会社にデポジットを払い、空港にホストマザーが迎えに来てくれた。) |
| 4 | 費用(月額) | 960(米ドル)(食費含む/月) |
| 5 | 支払方法 | 入居前に振込みで一括 |
| 6 | 住居に附属する設備 | <input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(共同) <input type="checkbox"/> トイレ(個別) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(共同) <input type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input type="checkbox"/> 冷暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> ジム <input checked="" type="checkbox"/> 洗濯機 <input checked="" type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他 () |
| 7 | 住居選択方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 渡航前に申込 <input type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> その他 () |
| 8 | 周囲環境 | (スーパー等はバスで5分ほど、バス停まで徒歩で約20分) |
| 9 | アクセス | (バス、片道1時間、月に58ドルの定期) |
| 10 | 留学中の住居に関して アドバイス | (ホームステイには必ず当たり外れが存在します) |
| 11 | 引越された方は引越 し先の住居形態を記入 ください。 | <input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 () |
| 12 | 詳細を教えてください | () |

II. 通信環境について

| | | |
|---|-------------|-----------|
| 1 | 日本キャリアの携帯電話 | 持参しなかった |
| 2 | 現地キャリアの携帯電話 | 加入式(月額支払) |

| | | |
|---|-----------------|----------------------|
| 3 | 現地携帯電話の取得手続きの方法 | (出国前に SIM 購入) |
| 4 | 自宅のインターネット接続環境 | 有線 (大学または寮への LAN 接続) |
| 5 | 大学内インターネット接続環境 | 有線 (大学または寮への LAN 接続) |

III. 留学費用について

| 諸経費 (1ヶ月の平均) | | |
|------------------------------|--|--|
| 1 | 宿舍費 | 960 (米ドル) /月 |
| 2 | 食費 | 300 (米ドル) /月 |
| 3 | 交通費 | 200 (米ドル) /月 |
| 4 | 通信費 | 64 (米ドル) /月 |
| 5 | 娯楽費 | 300 (米ドル) /月 |
| 6 | 図書費 | 10 (米ドル) /合計 |
| 7 | 学用品 (教科書など) | 300 (米ドル) /合計 |
| 8 | 被服費 | 500 (米ドル) /合計 |
| 9 | 医療費 | 0 (米ドル) /合計 |
| 10 | 雑費・その他 | 1000 (米ドル) /合計 |
| 上記以外にかかった大きな金額の内訳 (留学準備期間含む) | | |
| 11 | 出願料・宿舍デポジット | 5125 (米ドル) /合計 |
| 12 | ビザ申請関連費 | 20000 (円) /合計 |
| 13 | 航空券代 (休暇時旅行費用は除く) | 150000 (円) /往復 |
| 14 | その他 | 0 (円) /合計 |
| 15 | 留学全日程に要した総額 (概算) | 1500000 (円) /合計 |
| お金の持って行き方 | | |
| 16 | <input checked="" type="checkbox"/> 現金 (渡航時 : 20000 円) <input type="checkbox"/> 国際キャッシュカード (銀行名 :) <input checked="" type="checkbox"/> 海外送金 <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 17 | 現地で銀行口座開設 | してない |
| 18 | お金に関するアドバイス | 基本はカード支払いが主流ですが割り勘などで現金を使うことも多々あったので常にある程度持ち歩いていると便利です |

IV. 保険・医療について

| | | |
|---|---------------------------------------|---|
| 1 | 海外旅行（留学）保険の種類 | L2 プラン (4か月分で50000円) |
| 2 | 留学中に病気・けが等をし、通院・薬の処方を受けましたか？ | いいえ |
| 3 | 日本から持参した方が良かったなと思う薬などがありますか？理由はなんですか？ | 風邪薬はアメリカのものだと合わないこともあるそうなので持って行った方がいいと思います。 |

V. 持ち物について

| | |
|---|--|
| 1 | 日本から持っていったもの 医薬品、衣服、その他小物等 |
| 2 | 現地で購入したもの 特にありません |
| 3 | (自分は持っていかなかったが) 日本から持っていったら便利だと思ったもの 特に感じませんでした |

VI. 留学先で困ったこと

お金が何かとかさむなと感じました、チップ文化などです。そのほかは特にありません。

VII. その他、後続の学生へのアドバイス

とてもいい街で日本人が好みそうな土地だと思いました。お金や交通機関の問題を除けば文句なしの場所です。最初は戸惑うこともあると思いますがあまり気負いせず気楽に、楽しむ心を忘れずにいることが成功への近道です！